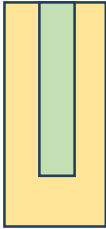



樹木医と学ぶ「樹勢回復のための土壌改良」

日 時	令和8年2月19日（木）9:30 ～ 11:30
場 所	「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園
概 要	<p>雨水や踏み固めなどで、土が硬くなってくれば、腐葉土を撈拌しながら、根の際に点々と縦穴を開けて詰め込んでいきます。落ち葉に菌糸が繁殖すると、雨水は落ち葉を伝って縦に下ります。菌糸によって水が浄化されるので、周りの土が良くなっていきます。</p> <p>炭（竹炭）、もみ殻くん炭なども一緒にいれると触媒作用で一層効果的でよくなります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 樹木の根元にアースドリルで深さ20cm×幅20cmを掘り起こします。 ② 土を耕し、小石や根を取り除きます。土の質を見て土壌性質分析をします。 ③ 通気透水性の改善（割竹挿入縦穴式土壌改良法） ④ 土質に合わせて、土壌改良を図ります。腐葉土などを混入。 ⑤ 苦土石灰などを混入します。 ⑥ スコップや手板などを使って整地します。 <p>地表が硬く締まっていると、水は土にしみ込まず、表面を流れていきます。そうすると、ますます土が固まって、土中で水と空気が動きにくくなります。手軽な改善方法としては、移植ごてで穴を掘って落ち葉を縦方向に詰めるというやり方もあります。</p>  
参加者が準備するもの	なし
募集人数	20名
参加費用	無料
申込期限	令和8年2月12日（木）
申し込み先	善通寺こどもエコクラブ 井上 修 090-7140-5371
主 催	善通寺こどもエコクラブ
その他	